

電源スイッチと節電モード

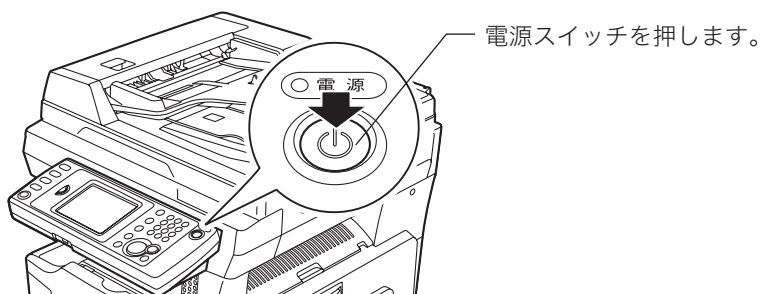
電源スイッチを ON にする・OFF にする

本製品には、電源スイッチと主電源があります。
ここでは、主電源が ON の状態で、電源スイッチを ON・OFF する手順を説明します。

⚠注意

本製品をファクスとしてお使いいただいている場合は、電源スイッチを常に ON にしてください。
電源スイッチを OFF にすると、受信できません。

□電源を ON にする



□電源を OFF にする

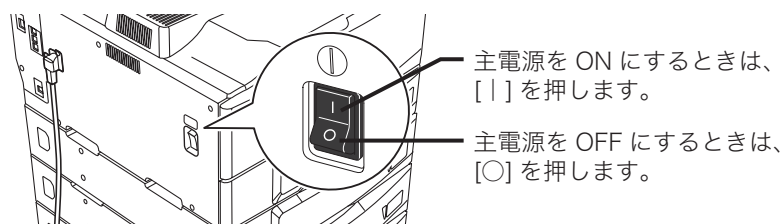
コピーやプリントなどの機器動作が完了していることを確認します。また、操作パネル上のインフォメーションランプが消灯していることを確認します。
以上のことを確認してから、電源スイッチを押します。

主電源を ON にする・OFF にする

主電源は本製品の左側面にあります。通常は主電源を ON にしたままにしてください。

⚠注意

主電源を OFF にするときは、必ず先に操作パネル上の電源スイッチを OFF にしてください。



- 1 電源スイッチを押して、OFF にします。
- 2 「シャットダウンの処理中です」の表示が消えたら、主電源を OFF にします。

節電モード

本製品をしばらく操作しないと、自動的に節電モードに移行し機器の消費電力を抑えます。節電モード中は、〈節電〉が点灯し、タッチパネルや操作パネル上のランプは消灯します。節電モードへの移行時間は、1～240分の範囲で変更できます。手動で節電モードに移行したり、節電モードを解除したりするには、〈節電〉を押します。



最小電力モードについて

MFX-2870では、最小電力モードを設定できます。最小電力モードでは通常の節電モードよりも電力の消費を抑えられますが、〈節電〉を押して最小電力モードを解除しないと受信以外の操作ができないといった制限もあります。詳しくは、『機器設定・管理編 第1章』の「スマート節電を設定する」を参照してください。

補足

- 節電モード中でも、原稿読み込み済みのメモリー送信、ファクス受信、コンピューターからのプリントが可能です。
- 以下の場合、節電モードに移行しません。
 - ◆ 原稿読み取り中
 - ◆ コピー、ファクスなどのプリントをしているとき
 - ◆ コンピューターからプリントしているとき
 - ◆ 割り込みコピー中のとき
 - ◆ 自動原稿送り装置や原稿ガラスに原稿がセットされているとき
 - ◆ 原稿押さえカバーが開いているとき
 - ◆ 用紙づまりやトナー切れなどのプリンターエラーが発生しているとき
 - ◆ すべてのカセットの用紙がなくなったとき
 - ◆ ユーザーがログイン中のとき
 - ◆ オプションで装着した着信ランプが点灯中のとき
- 以下の場合には、節電モードが自動的に解除されます。
 - ◆ ファクスを受信したとき
 - ◆ コンピューターからプリントするデータを受信したとき
 - ◆ エラーリストなどが自動プリントされたとき
- 最小電力モードを設定していても、ファクス受信やネットワークの設定によっては、最小電力モードに移行しません。詳しくは、『機器設定・管理編 第1章』の「スマート節電を設定する」を参照してください。